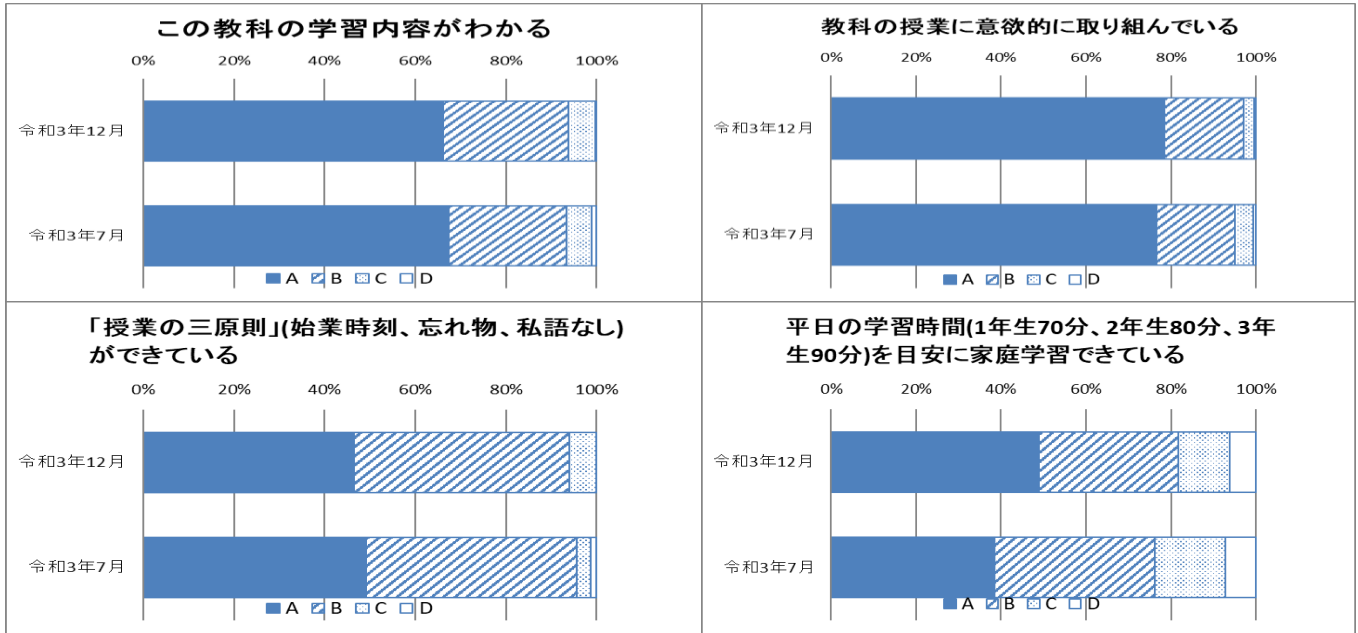


学校だより号外 「2学期末の学校評価による成果と課題」

※グラフは、1学期末との比較です。

A : そう思う B : どちらかというと思う
C : どちらかというと思わない D : そう思わない

「学ぶ心」・・・知育



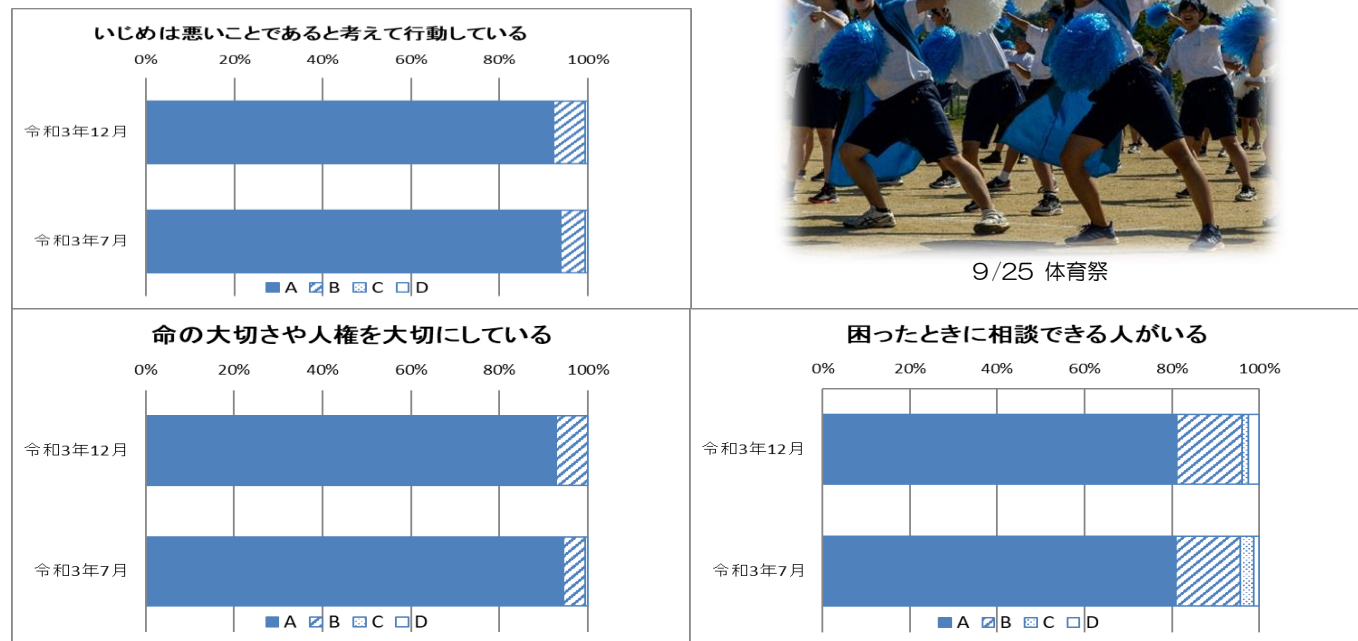
【成果と課題】

- 考え表現する授業・・・神林中では、「自分の考えを持ち、自分を表現する力」の育成を目指して、ICTの活用や授業の振り返りを大事にしながら授業改善に取り組んできました。アンケート結果からは、「学習内容が分かる」「意欲的に取り組んでいる」と答える生徒の割合が1学期よりも若干増加しており、効果的だった授業の進め方などを検証し、今後につなげていきたいと考えています。授業規律の定着も図られ、落ち着いた雰囲気の中で授業が進んでいることも分かります。感染症対策で授業の進め方に制限もありますが、引き続き、身に付けさせたい力の育成を目指して全校体制で取り組んでいきます。
- 家庭学習習慣・・・1学期に比べ学習時間が増えている生徒が多くなっています。今後も学習課題の工夫とともに、毎日のプランニングの徹底やメディア利用に関する課題と合わせて、取組を充実させる必要があります。



9/30 3年英語の授業風景

「思う心」・・・徳育



9/25 体育祭

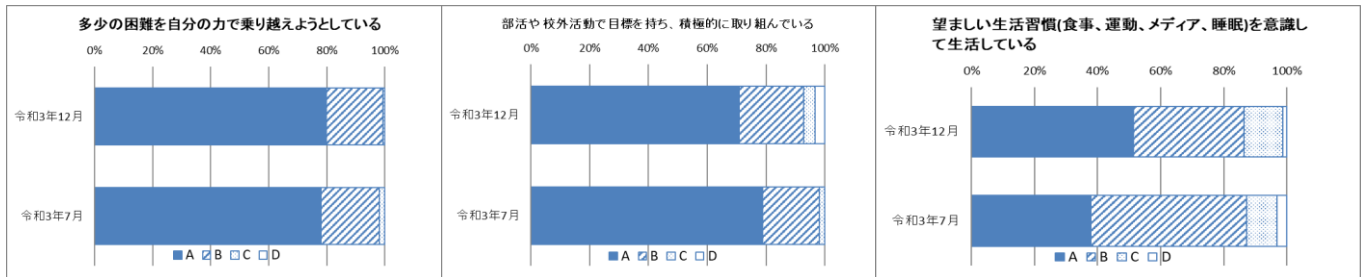
【成果と課題】

○人間関係づくり…「いじめに対する意識」や「命や人権を大切にする」について、ほぼ100%の生徒が肯定的な回答をしています。しかし、人間関係で悩んだり、トラブルがあったりする生徒もいます。「相談できる人がいる」の項目について、3%の生徒が「いない」と回答しており、信頼関係の構築や困ったときの対応力を付けさせていく必要があります。そのために、人間関係づくりやコミュニケーションスキルを高める学習などに継続的に取り組んでいかななくてはなりません。また、各種行事や活動を通して「認められる経験」を積むことから、自己肯定感の醸成を図り、自分に自信を持って取り組める生徒を育成していきます。



10/16 合唱コンクール

「挑む心」・・・体育

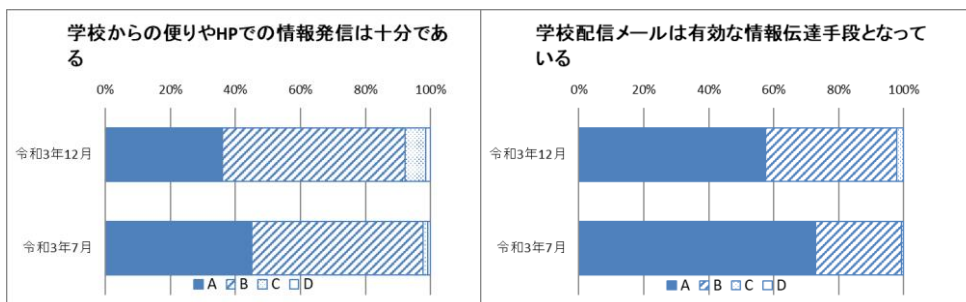


10/6 下越地区駅伝大会

【成果と課題】

○たくましく強い心の育成…7月の運動部活動の大会シーズンに比べ、「部活動等に積極的に取り組んでいる」生徒の割合は減少しています。未だ新型コロナウイルス感染症の影響が心配な中で、十分な感染対策とともに限られた時間を有効に活用して、生徒の思いを達成できる活動づくりを進めていく必要があります。一方、望ましい生活習慣については、家庭学習時間の向上とも相まって、大きな向上が見られました。今後も、メディア等の利用についてじっくり考える機会を生徒・保護者がともに持つような取組を進めていきたいと考えています。また、融合型部活動のさらなる推進も大きな課題です。

保護者・地域との連携



9/11 PTA環境整備作業

○情報発信…生徒の日常や活躍の様子が分かるように、HPのブログ更新や学校だより、学年・学級だより等で発信して参りました。また、「神中安心メール」も全家庭から登録いただいています。今後も情報発信に努めるとともに、アンケート機能など双方向性を持った活用方法についても検討していきます。新型コロナウイルス感染症対策のために、各種行事や授業参観、PTA活動などにまだまだ制限がありますが、感染対策の工夫をしながら、今後も地域や保護者の皆様との連携を大切にしていきます。

【学校評価でいただいた質問やご意見について】

- 宿題や補習の充実について・・・宿題について、来年度に向けてどういう形がいいのかを検討する予定です。その中でより良い学習方法や宿題の点検方法、補習の在り方についても検討してまいります。また、受験期の放課後学習については、市の事業(未来塾)の一環でもあることから、市や他校の情報を確認しながら検討していきます。
- 保護者面談の内容について・・・保護者面談は、生徒の様子を共有し、保護者の皆様のお考えを聞いて同じ方向を向いてよりよい指導ができるようにする大切な場と考えています。充実した内容になるよう配慮いたします。